



## 生きる 一最期まで自分らしく一

平成27年3月発行

発 行 京都地域包括ケア推進機構

企画·制作 京都地域包括ケア推進機構 看取り対策プロジェクト

全体監修 竹宮惠子(京都精華大学学長) 編 集 京都精華大学 事業推進室

作 画 濱田 咲乃 濱田 彩乃(京都精華大学マンガ学部)

本冊子は京都府と京都精華大学との包括協定のもとに制作しました。











ありが.







.







一夏—

少し調べて

11



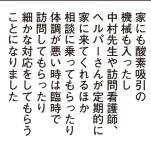
















14

















京一さん 69歳

ましたよましたよう

なっていきました 横になる事が多く少しずつ夫は

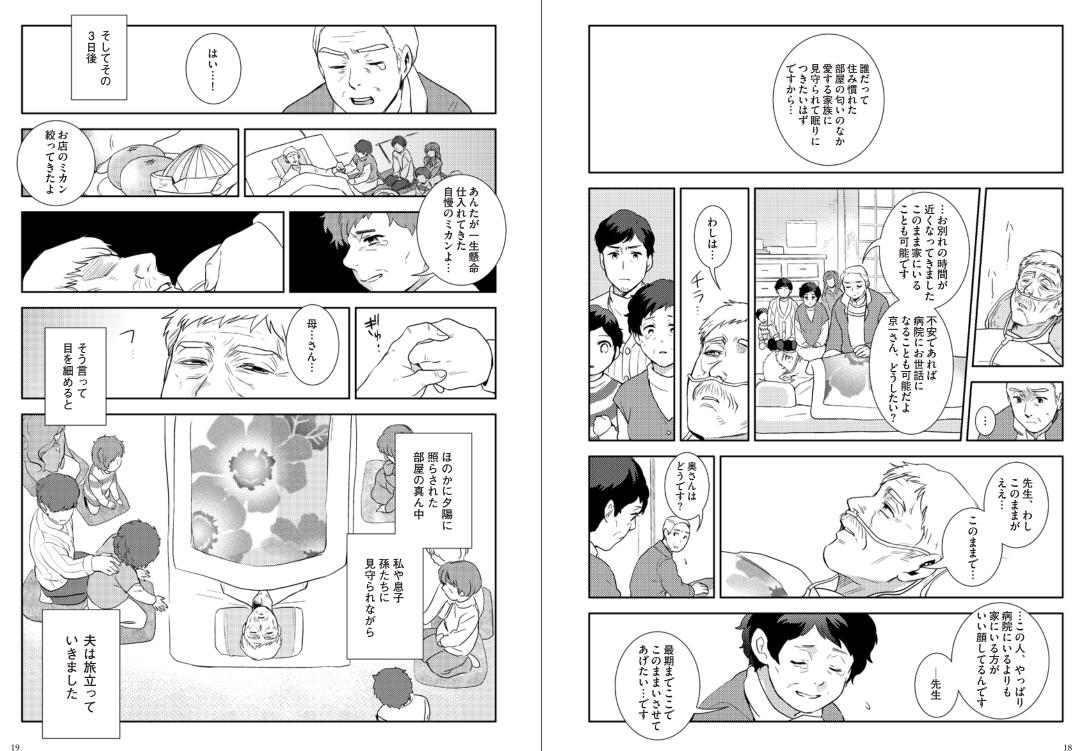


お やじ…











まだあったかい

とんでっいたいの

た

ね

: **一**の 番

るのであれば、今までの介護を振り返るきっかけとなるため、

亡くなられた方の生前の希望などを確認し一緒に行っている。

# マンガに登場した 地域医療に携わるスタッフ



## ◎ 職種の紹介 ◎

#### 【訪問薬剤師】

通院することが困難な患 者さんに対して、医師や 歯科医師の指示のもと患 者宅を訪問し、薬の管理 指導等を行う薬剤師

#### 【福祉用具専門相談員】

介護保険で福祉用具を 利用する際、ご希望に応 じて、状況にあった福祉 用具の選定相談や適合 等を行う専門職

## 【医療ソーシャルワーカー】

地域の様々な社会資源 を活用して患者・家族が 自立できるように支援す

#### 【訪問看護師】

患者字を訪問し、療養ト の世話や医師の指示によ る医療処置、ご家族など への介護や医療の相談、 助言を行う看護師

#### 【退院調整看護師】

入院患者の退院に向け て、退院後の療養生活環 境を整える退院支援等を 行う看護師

#### 【ケアマネジャー】

要介護者等が自立した日 常生活を営む上で必要な 医療・介護サービス等の ケアマネジメントを行う

#### 【病院主治医】

当該入院患者さんの診 療を中心になって責任を 持って行う医師

#### 【かかりつけ医】

地域で訪問診療等、日常 的な診療や健康相談等 を行う医師





いな無流 いいんでするくても無理に止め ください とうか

それからまた

みかんの季節が

来で…









100

な



死後のエンゼルケア、残された家族の 悲嘆に対するグリーフケアも 医療・看護・介護職員が 最期まで寄り添います あなたも大切な最期の時間をどう過ごしたいか ご家族と話し合ってみてはいかがでしょう

教えてな… 会うときに

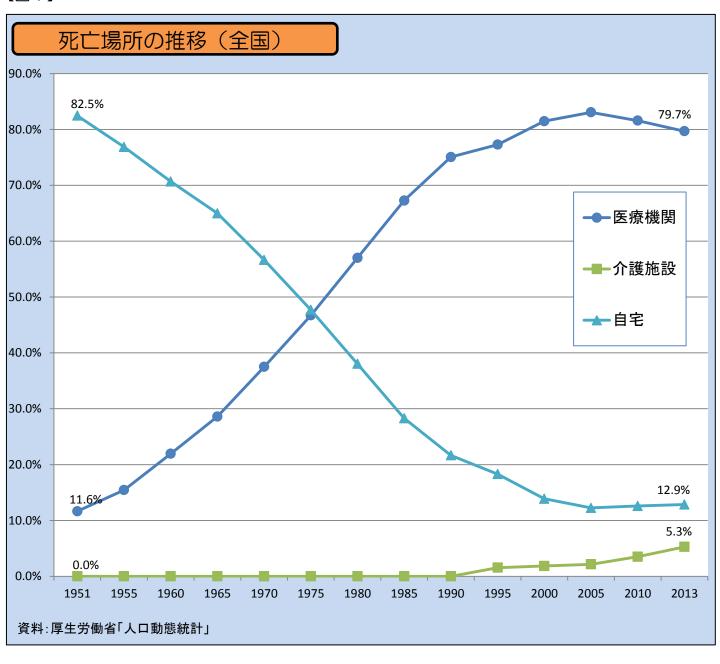
## 終末期をめぐる京都府の主な現状と課題

今後団塊の世代の人々が75歳以上となる2025年には、京都においても、高齢化率は3割となり、介護を必要とする人がさらに増加するとともに、亡くなる人も今より約5千人増加し、3万人を越えと見込まれます。

日本における死亡場所の推移としては、図1のとおりです。

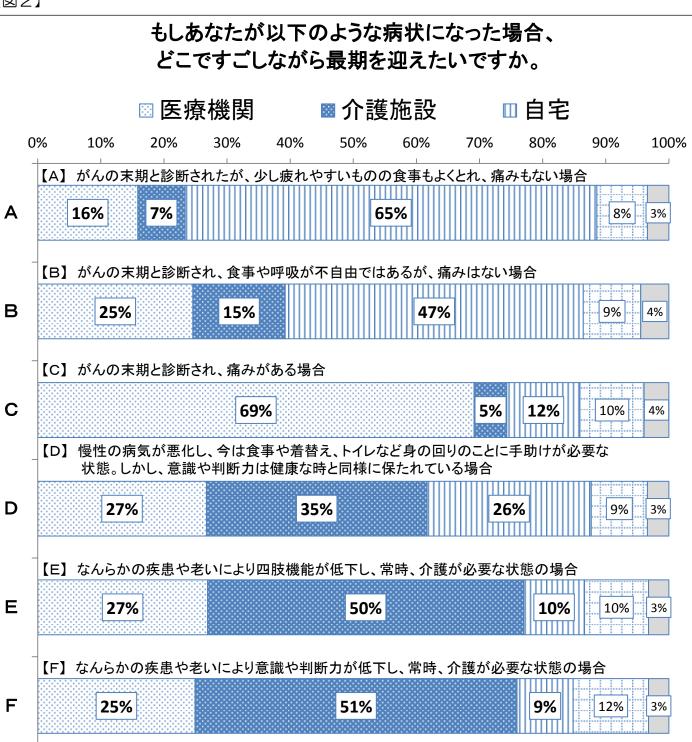
高度経済成長期に生じた核家族化など家族形態の変化や医療の発展に伴う病院志向などの影響等により、平成25年では医療機関79.7%(78.4%)、介護施設5.3%(5.1%)、自宅12.9%(14.8%)となり、高度経済成長期以前と逆転しています(カッコ内は京都府の数値)。

## 【図1】



そのような中で、最期を過ごしたい場所については、図2「府民意識調査(平成26年9月 SKYふれあいフェスティバル)」のとおり、痛みの有無や身体状況により異なっており、本 人の状態や家族の状況に応じて、療養場所や医療・介護が柔軟に選択できることが重要となっ ています。

### 【図2】

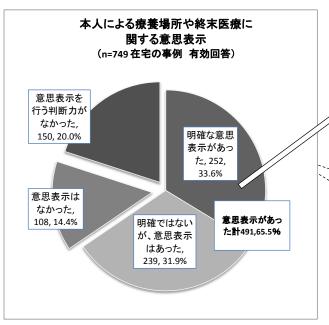


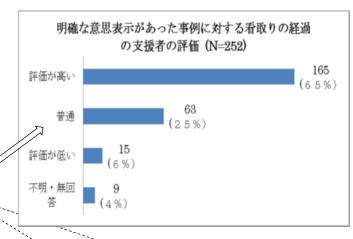
そのためには、本人と家族が、あらかじめ健康な時から看取りについて話し合うことや、事前に終末期医療についての意思表明しておくことが大切(図3)ですが、府民意識調査(図4)では、「終末期医療について家族と全く話し合ったことがない」人は半数近くに上ります。

この冊子を読まれたことをきっかけに、一度ご家族やご自身の療養場所の希望や終末期医療・介護等の希望について考えてみてはいかがでしょうか。

## 【図3】

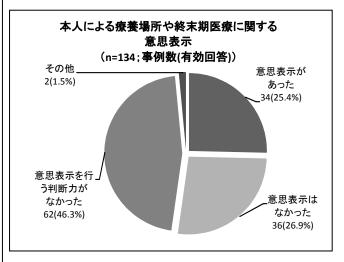
## <在宅における看取りケース>



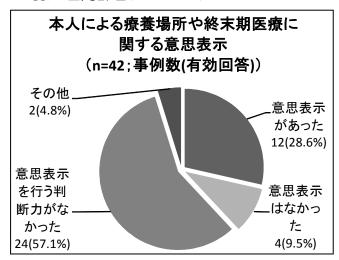


明確な意思決定があったケースにおいては、在宅療養にかかわる医師、訪問看護師の看取りの経過に対する評価が高く、意思表示は看取り期に重要な要素であることが伺える。

### <特別養護老人ホーム>

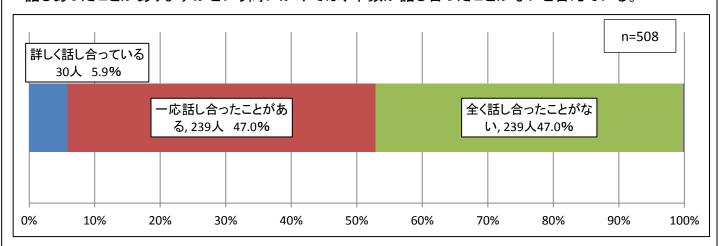


## <認知症高齢者グループホーム>

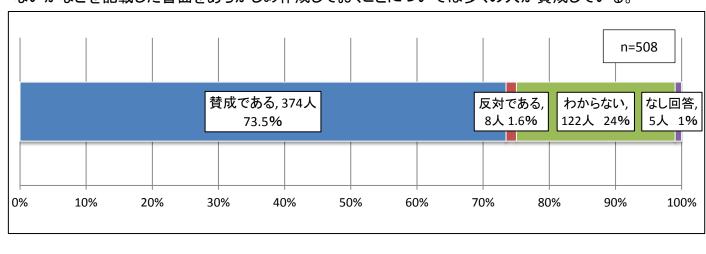


【「その人らしい看取り」を支援するための調査 平成25年度】

○「あなたは、ご自身の死が近い場合に受けたい医療や受けたくない医療について、ご家族とどれくらい 話しあったことがありますかという問いかけでは、半数が話し合ったことがないと答えている。



〇あなたは、自分で判断できなくなった場合に備えて、どのような治療を受けたいか、あるいは受けたく ないかなどを記載した書面をあらかじめ作成しておくことについては多くの人が賛成している。



【府民意識調査 平成25年度 於:SKYふれあいフェスティバル、ヒューマンフェスタ】